

令和 6 年度 上田市塩尻小学校 学校自己評価（中間報告）

この度は、よりよい学校にしていくために、アンケートにご協力いただきありがとうございました。以下の結果をもとに令和 6 年度末に向けて、よりよい学校づくりに励んでいきます。

1、結果

※以下の表は、「そう思う」「だいたいそう思う」の合計をパーセントで示したものです。

※項目については、子どもの項目を中心に記載しています。

	項目	保護者	児童	職員
1	学校は楽しいですか。	93.8	95.6	100
2	気持ちの良い挨拶ができましたか。	81.3	88.6	50
3	他のクラスや学年の人と、仲良く遊んだり生活したりすることができましたか。	81.3	83.4	80
4	授業では、楽しいことや、やってみたいことを見つけられましたか。	92.6	94.3	85.7
5	授業では、友達や先生の話をよく聞くことができましたか。	91.2	95.5	93.3
6	授業では、よく考えて発言することができましたか。	81.3	70.7	84.6
7	授業で、自分の考えを文章に書いて伝えたり、まとめたりすることができましたか。	71.2	82.1	69.2
8	授業の最後に、学習を振り返ることはできましたか。	77.5	86	84.6
9	授業は分かりやすいですか。／分かりやすい授業づくりを心掛けていますか。（職員）	96.2	93.7	100
10	家庭学習は忘れずに取り組むことができましたか。	91.3	89.2	81.9
11	学校で体を動かすことが、楽しくできましたか。	88.8	90.5	92.3
12	清掃をしっかりすることができましたか。／お子さんは、ご家庭でお手伝いや仕事をしていますか。（保護者）	75	94.2	86.6
13	先生はあなたのいいところを認めてくれますか。	92.6	88.5	100
14	学級みんなでやりとげて嬉しかったことはありますか。 ※児童、職員のみ実施		94.9	100

2、考察

項目 1 に関しては、3 者とも高い数値であったが、学校は楽しいと思えない約 5 % の児童に対して真摯に向き合いよりよい学校づくりに努めたい。項目 2 に関しては、子ども達は挨拶を返すことはできるが、「気持ちの良い」という観点で見えていくと、声が小さかったり、下を向いたままだったりするため、教職員の数値が低くなっている。児童会での取り組みも活かしながら、相手に伝わる挨拶になるよう根気強く取り組んでいきたい。項目 6 に関しては、授業で挙手したのに発言できなかった児童も含まれていると考えられるが、児童がよく考えて発言できるような学級の雰囲気作りや、発言をする前段階に工夫ができないか改めて見直していきたい。また、一人一人の考えを発言できる場所を授業の中でもっと取り入れていきたい。そこで、自分の言葉で発言できるようにするために、語彙数、語彙力も高めていくことが必要だと考える。項目 8 に関しては、書く活動、特にまとめるという学習活動を充実させたいという教師の思いがある。項目 9 に関しては、全ての児童に対して分かりやすいと感じられるような授業にするため、情報機器の有効活用、視覚的支援、具体物の操作・具体的思考などと抽象物・抽象的思考をスムーズに行き来できるような支援をしていく。項目 13 に関しては、どの子に対しても良さを認めていくことを引き続き行っていき、どの子も自己肯定感・自己有用感を感じられるような学習活動を考えていきたい。

